

## 令和3年度仏生寺地区防災訓練を実施

10月17日（日）仏生寺地区の防災訓練を行いました。富山気象台から仏生寺地区に大雨警報及び土砂災害警戒情報が発表され、氷見市から河川氾濫や土砂災害の発生する可能性が高まったことから、避難指示が発令されたことを想定した訓練を実施しました。



▲開始式の様子

避難所に到着後、全員が検温、手の消毒をしてから入場しました。災害情報を掲示板に貼り出し、避難者名簿を本部に報告しました。その後、開始式に移り、片田自主防災会長、氷見市地域防災課長の挨拶があり、屋敷防災士の防災講演会（地区防災計画の見直しの概要）がありました。



▲個室テント設営



▲検温・消毒



▲簡易トイレ



▲災害情報  
掲示板

氷見市から仏生寺地区自主防災会長（自治振興委員長）の携帯電話に避難指示の連絡があり、会長は直ちに各集落の区長に避難指示を伝達し、連絡を受けた区長は、情報伝達班長、避難支援班長に近隣住民を十三中学校に避難するように伝達する情報伝達訓練を行いました。



▲更衣室・救護室テント

避難所設営訓練では、体育館横に新設した防災倉庫に保管してある機材を使う訓練をしました。①非常用発電機で発電し、LED投光器で照明②個室テント（天井なし）を設営し居住スペースの間仕切り③個室テント（天井あり）を設営し更衣室・救護室等を設置④ワンタッチテント及びワンタッチトイレで簡易トイレを設置⑤アルファ米の炊き出し



▲炊き出しの様子

## 宝くじ・おらっチャ創生等助成金で防災備品等の整備

仏生寺地区は、居住区域のほぼ全域が土砂災害警戒区域、又は土砂災害特別警戒区域に指定されていることから、地域づくりの基本目標に「安心して暮らせる地域づくり」を掲げ、防災・減災活動の充実を最優先課題として、毎年防災訓練や防災備品等の整備を実施しています。

◇本年度は、市コミュニティ助成事業（宝くじ助成）で、200万円の助成を受けて、次の防災備品等を整備しました。

- ① 防災備品保管庫…市指定の避難所である十三中学校体育館横に、防災備品保管倉庫（床面積9.24平方メートル）を設置
- ② ワンタッチテント及びワンタッチトイレ各10個…災害時の簡易トイレ10セット
- ③ キャンピングマット140枚…避難所の敷布団代用品
- ④ 車イス3台…障害者、高齢者等の移動用具
- ⑤ 室内テント20個…避難所の居住スペース間仕切り



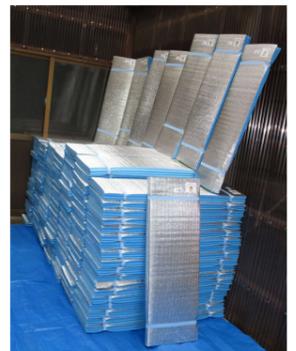
▲防災備品保管庫（十三中学校体育館横）



▲ワンタッチトイレ



▲ワンタッチテント



▲キャンピングマット



▲室内テント（天井なし）



◇おらっチャ創生支援事業で、100万円の助成を受けて次の防災備品等を整備しました。

- ① 1ページ掲載の「仏生寺地区防災計画」の冊子200部を作成
- ② 室内テント30個…避難所の居住スペースの間仕切り
- ③ キャンピングマット30枚…避難所の敷布団代用品



◀ テント内キャンピングマット